

Weekly Report

2016~2017 年度 第 51 期会長テーマ

『友情を深めよう！
仲間と感動するロータリー』

例会日 毎週 木曜日
例会場 産業文化センター
事務局 多治見市新町 2-23-4F
T E L 0572-25-5100
F A X 0572-25-5101
Email n-rc@joy.ocn.ne.jp
H P http://tajiminishi.jimdo.com
会 長 中島 竹壽
幹 事 加藤 真左子



1月の花 (うめ)

第 2447 回例会 2017 年 1 月 19 日

1 月は職業奉仕月間

本日のプログラム

点 鐘

ロータリーソング 我らの生業
四つのテスト

会長挨拶

出席・スマイル報告

委員会報告

幹事報告



第 51 期上半期決算報告

会 計 森田 誠君

第 52 期委員会構成発表

会長エレクト 加藤真左子君

点 鐘

・下記分担金振込依頼

- ① R I 下半期分担金
- ② 地区関係資金下半期分担金
- ③ ガバナー事務所・月信下半期分担金
- ④ ロータリーの友 (下半期) 請求書
- ⑤ 米山記念奨学会 2016 年度下期普通寄付金のお願



・ハイライト米山

・ロータリー財団寄付明細書

・R 財団 100 周年記念シンポジウム新聞広告掲載記事

他クラブ例会変更のお知らせ

中津川 RC → 1 月 19 日 (木) 新年家族例会
点鐘 18:30 「長多喜」

委員会報告

国際奉仕委員会より

国際交流書画展の作品

笠原小学校より絵画・書画をお借りします。

セミナーのご案内

職業奉仕部門研修セミナー

2 月 5 日 (日) 点鐘 13:00

名鉄グランドホテル 11 階 柏の間

出席者：会長エレクト 加藤真左子

次期職業奉仕委員長 伊藤正雄

着信書類

- ・第 3 回日展東海展・ゴッホとゴーギャン展
宣伝協力のお願いと前売り特別販売の案内

理事会報告



- ① 会長より挨拶
- ② 幹事より行事予定の確認
- ③ 親睦家族忘年例会収支報告

収入		支出	
(会費)		夢想庵支払い	367,964
会 員 5000×28		ソプラノ・ピアノお礼	
家 族 5000×7			50,000
	175,000	ビンゴ景品	42,968
クラブ負担	285,932		
	460,932		460,932

- ④ 第50期上半期決算報告 承認
- ⑤ NPO 法人国際ロータリー日本青少年交換委員会
が多地区合同奉仕活動であること 承認
- ⑥ 2018年度 I.M. について
佐藤正君を実行委員長に指名 承認
- ⑦ 協賛金
 - ・国際陶磁器フェスティバル美濃 30,000円承認
 - ・多治見少年少女合唱団より
TAJIMI CHOIR JAPAN の世界合唱シンポジウム
参加支援 クラブとしては対応せず募金箱を回す
- ⑧ その他
 - ・規定審議会からの変更について
規定・細則検討委員会設立すること 承認
(50期 51期 52期 会長・幹事5名)
 - ・ロータリー財団寄付120ドルとしたがその後
円安になったためロータリーレートが116円と
なり負担増になることについて
目標を100ドルとすること 承認

第52期第1回理事会報告

- ① 52期会長より会員増強・クラブ運営について挨拶
 - ② 第52期委員会構成について 一部変更して承認
 - ③ 第52期第1回クラブアッセンブリーについて
3月30日(木)午後6時「松 正」
出席者 役員 理事 委員長
- ※翌週4月6日の例会にて各委員会で話し合い
活動計画書を作成する。
- ④ その他
佐藤正 I.M. 実行委員長よりクラブに協力をお願い。

先週の記録

● 出席報告

会員数 38名 免除者 5名 出席義務者 33名

出席者	欠席者	出席率
32名	5名	86.48%

● スマイル報告 投函者 31名 金額 51,100円
明けておめでとうございます。 中島竹壽

今年もよろしくお祈りします。 加藤真左子
大正ロマンの時に生まれましたが、戦争の足音と共に育ちました。 各務成喜
本日は傘寿のお祝いして頂き有難うございます。

山口 寛
年末には久しぶりにゴルフ、正月には映画鑑賞に行きました。今年はずこしばかり異なる日常を楽しむことが出来たらいいなと思います。 石垣智康
新年に輝きを増せ。 佐藤八郎
忍者最中はお正月に家族で三重県上野市に行った時のお土産です。今年の地区大会の開催地です。

森田宏治
今年もよろしくお祈りします。
今井義郎 大岩順子 谷口津富 松浦 毅

1月のお誕生日



喜寿の御祝い
佐藤八郎君
傘寿の御祝い
山口 寛君



1月は職業奉仕月間 (ロータリーの友1月号より)
ロータリーの奉仕活動は五大奉仕部門である
「クラブ奉仕」「職業奉仕」「社会奉仕」
「国際奉仕」「青少年奉仕」
奉仕の第二部門である職業奉仕は、事業及び専門職務の道徳的水準を高め、品位ある業務はすべて尊重されるべきであるという認識を深め、あらゆる職業に携わる中で奉仕の理念を実践していくという目的をもつものである。会員の役割には自分自身を律し事業を行うこと、自己の職業上の手腕を社会の問題やニーズに役立てるためにクラブが開発したプロジェクトに応えることである。

来週の予定

- 1月26日 卓 話 職業奉仕委員会担当
石垣智康君「最近のR情報について」
- 2月2日 卓 話 SAA 担当